

日本イギリス哲学会

第42回総会・研究大会

プログラム・報告要旨

Japanese Society for British Philosophy

Programme of the 42nd Annual Conference

at Musashino University

期 日 2018年3月28日（水）・29日（木）

会 場 武蔵野大学 有明キャンパス

（東京都江東区有明3-3-3）

第1日 2017年3月28日(水)

9:30～ 受付 3号館3階301教室前
10:00～11:00 総会 3号館3階301教室

11:00～12:00 記念講演 3号館3階301教室
東洋思想における幸福観の諸相
西本照真(武蔵野大学)
紹介者:青木裕子(武蔵野大学)

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～15:20 セッション 3号館3階301教室
コモン・センスとコンヴェンション——18世紀英米思想における人間生活の基盤——
司会:大谷弘(武蔵野大学)

13:00～13:05 趣旨説明 大谷弘

13:05～13:30 第1報告 ヒュームにおけるコンヴェンション・言語・常識
相松慎也(東京大学)

13:30～13:55 第2報告 アダム・ファーガソンの完全可能主義とコモン・センス学派との親和性
青木裕子(武蔵野大学)

13:55～14:20 第3報告 イギリス領北アメリカ植民地の指導者層にとっての常識哲学
石川敬史(帝京大学)

14:20～14:35 討論者からのコメント 片山文雄(東北工業大学)

14:35～15:20 全体討論

13:00～14:50 個人研究報告(報告35分、質問15分)

第1会場

1号館2階207教室

13:00～13:50 スペンサーの進化論的倫理学の再検討
児玉聡(京都大学)
司会:藤田祐(釧路公立大学)

14:00～14:50 J.S.ミルと女性の性格形成——シドニー・スミス「女性教育」(1810)との対比を中心に——
山尾忠弘(慶應義塾大学・院)
司会:山本圭一郎(東京大学)

第2会場**1号館2階208教室**

- 13:00~13:50 マクタガートがプライアーに遺したもの
三平正明（日本大学）
司会：中釜浩一（法政大学）
- 14:00~14:50 現代のイギリス・プラトン主義の一断面
——イギリス思想史におけるラディカル・オーソドクシー学派——
原田健二郎（慶應義塾大学）
司会：竹澤祐丈（京都大学）

15:30~17:30 シンポジウムⅠ **3号館3階301教室**
イギリス哲学研究とデジタル・ヒューマニティーズ——思想史の事例を手がかりに——
司会 梅田百合香（桃山学院大学）、犬塚元（法政大学）

- 15:30~15:35 発 題 梅田百合香
- 15:35~16:05 第1報告 デジタルで切り取るファーフガスンとスミス——量から質へ——
福田名津子（法政大学）
- 16:05~16:35 第2報告 デジタル・ヒューマニティーズは思想史研究をどう変えるか？
——研究の現場から——
壽里竜（慶應義塾大学）
- 16:35~16:45 コメント 犬塚元
- 16:45~17:25 質疑応答
- 17:25~17:30 総 括 梅田百合香

18:00~ **懇親会** **ロハス・カフェ有明(3号館2階)**

第2日 2018年3月29日(木)

8:30～ 受付 3号館3階301教室前

9:10～12:00 個人研究報告(報告35分、質問15分)

第1会場

1号館2階206教室

- 9:10～10:00 ヒュームの「人間の科学」の方法論の基礎と射程
峯岸明弘(国際基督教大学・院)
司会:久米暁(関西学院大学)
- 10:10～11:00 感情はどのように人間の認知に影響を与えるか?
——ヒューム的方法による規範性概念の再構築——
鵜殿慧(京都府立大学)
司会:勢力尚雅(日本大学)
- 11:10～12:00 ヒュームの懐疑的諸議論の相互関係について
澤田和範(京都大学・院)
司会:伊勢俊彦(立命館大学)

第2会場

1号館2階207教室

- 9:10～10:00 ホッブズの教会論と助言——宗派対立への応答——
上田悠久(早稲田大学・院)
司会:川添美央子(慶應義塾大学)
- 10:10～11:00 ロックとW.モリニュー——ロンドン王立協会からダブリン哲学協会への流れの中で——
青木滋之(会津大学)
司会:瀧田寧(日本大学)
- 11:10～12:00 パークの宗教論について——先行研究の問題点と今後の可能性についての考察——
貫龍太(京都大学・院)
司会:桑島秀樹(広島大学)

第3会場

1号館2階208教室

- 9:10～10:00 『フィメール・タトラー』誌における著述活動から見たマンデヴィルのモラル・リフォー
ム運動に対する態度の分析
甲田太郎(京都大学・院)
司会:柘植尚則(慶應義塾大学)
- 10:10～11:00 アダム・スミスにおける「自然」の規範性
太田浩之(一橋大学・院)
司会:只腰親和(中央大学)

11:10～12:00	義務と理由——排除的理由によって義務の規範性を説明することはできるか—— 安倍里美（京都大学・院） 司会：奥田太郎（南山大学）	
<hr/>		
12:00～13:00	昼食・休憩	
<hr/>		
13:00～17:00	シンポジウムⅡ 近代日本とイギリス思想——「明治150年」をきっかけに—— 司会 岩井淳（静岡大学）、下川潔（学習院大学）	3号館3階301教室
13:00～13:10	発題	岩井淳
13:10～13:40	第1報告	意地悪な英国、明朗な米国——福沢が見た二つの国—— 平山洋（静岡県立大学）
13:40～14:10	第2報告	日本におけるジョン・ロック研究——1835～1969年—— 山田園子（広島大学名誉教授）
14:10～14:40	第3報告	自由の了解 近代人の揺らぎ ——J.S.ミル受容に窺われる翻訳媒介、表層通過、および変形摂取—— 深貝保則（横浜国立大学）
14:40～15:00	ティー・ブレイク	
15:00～16:50	質疑応答	
16:50～17:00	総括	下川潔
<hr/>		
17:00～	閉会挨拶	会長・成田和信 3号館3階301教室

受付	3号館3階301教室前
会員控室	1号館2階203教室

会場のご案内

武蔵野大学 有明キャンパス (〒135-8181 東京都江東区有明 3-3-3)

- 電車 最寄り駅

りんかい線 国際展示場駅 (徒歩7分)

ゆりかもめ 国際展示場正門駅 (徒歩6分)

- 都バス 最寄りバス停

武蔵野大学前

系統名: 東16 (東京駅八重洲口-東京ビッグサイト)

系統名: 都05 (東京駅丸の内南口-東京ビッグサイト)

*羽田空港からいらっしゃる場合、大学近辺のホテルまで出ているリムジンバスを利用されても便利です。

- 最寄り駅から有明キャンパスまでの地図

http://www.musashino-u.ac.jp/guide/campus/access_ariake.html

- 有明キャンパス周辺情報

http://www.musashino-u.ac.jp/guide/campus/ariake_area_info.html

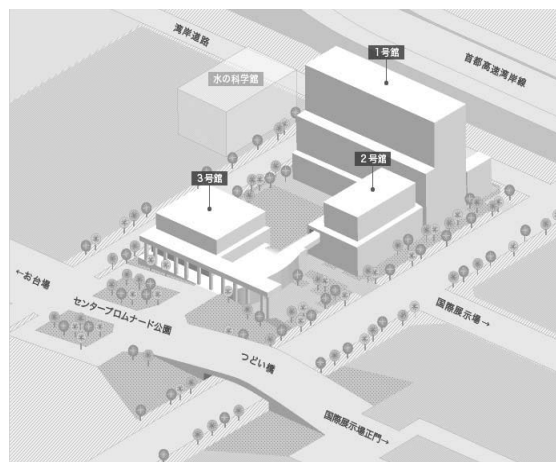
- 有明キャンパス内地図

http://www.musashino-u.ac.jp/guide/campus/ariake_campus.html

武蔵野大学有明キャンパスへのアクセス/周辺図



有明キャンパス構内図



**会員の皆様に
—大会参加にあたって—**

1. 学会費

学会費未納分のある会員は同封の振替用紙にて郵便局でお振り込みください。未納分のある会員にのみ、振替用紙を同封しています（封筒の宛名ラベルの右下に 2017 年度分までの請求額が印字されています）。年会費は6,000 円です。なお、大会会場での会費納入の受付は行いません。

2. 大会参加費

500 円を大会受付にてお支払ください。非会員の方には1,000 円（大学院生500 円）をお支払いいただきます。

3. 昼食

大学内では、ロハス・カフェ有明（3 号館2 階）をご利用できます。また、大学周辺のオフィス・ビルや商業施設内に飲食店がございます。当日、簡単な案内を配布する予定です。

4. 懇親会

- ・会場：ロハス・カフェ有明（学内3 号館2 階）
- ・日時：2018 年3 月28 日（水）午後6 時より
- ・懇親会費 6000 円（大学院生 3000 円）を当日お支払いください。皆様のお越しをお待ちしております。

5. その他

- ・開催校ではコピーや印刷を承ることができません。ハンドアウト等をお配りの場合は、あらかじめ各自で御準備いただくようお願いいたします。
- ・御報告にあたってプロジェクターを利用なさりたい場合は、ノートパソコンと RGB ケーブルに接続するためのアダプタを各自で責任をもってご持参ください。
- ・宿泊施設につきましては、各自でのご予約をお願いいたします。

6. 会場校問い合わせ先

開催校事務局：武蔵野大学法学部政治学科 青木裕子研究室

事務局責任者：青木裕子

住所：〒135-8181 東京都江東区有明3-3-3 武蔵野大学法学部政治学科

e-mail: h_aoki@musashino-u.ac.jp